

ひろば

大代

平成三、五

大代公民館

新年明けまして



おめでどう

ございます

公民館長 田辺 孝

年頭にあたり新年のご挨拶を申し上げます

昨年は大代公民館は島根県優良公民館として表彰されました。この事はこれまで町民の皆様の尊いご協力とご尽力によって、公民館活動が各種団体と根を下ろし、コミュニティの拠点として、住民による住民の為の公民館の促進に努めて頂いたお陰であって大変嬉しく有り難く思います。厚く御礼申し上げます

本年も変わらさずお互い手を取り合っ

て、大代町発展向上の為に努力し合いたいと思ひます。一台のワープロが私達の職場を、滅

り、多様化であります。その波が変化であり、スピードであり、多様化であります。

そうした変化の激しい時代の中でより充実した生活をしていく為に、生涯学習という意識が必要になってまいります。新しい事に遭遇した時、それに

対処する方法、生き方を学びながら成長していかねばなりません。研修会、講演会には積極的に参加して、昨日とは違う私一になりたいものです。

大代町には、町民夢げでの三大大行事があります。

- 一つは、都市とふる里を結ぶ交流会
- 二つは、町民体育大会
- 三つは、文化祭

私達はこれらの行事を通して触れ合いながら、又行動する事によって自己を見つめ学ぶ事が大切になってきます。

「学ぶこと」は「変わること」です。今年も昨年とまた違うみなぎる活力で三大大行事を発展させ、すばらしい出会いにしたいものです。

また大代町も他と同じ様に高齢化社会が進行しております。この様な高齢化社会に対応していく

上には、一人一人の社会福祉の充実整備の意識を高める必要があります。

誰もが社会福祉の情報を収集したり回りの人に情報を提供したりする愛の実践活動が大切になってきます。

住民参加の在宅福祉活動が進むよう本年は、お互いの知恵と助け合いの精神で安らぎの町へと目指したいものです。独居老人の人達の為に。

昨年、大代町（公民館）に同和教育推進協議会が誕生しました。

同和教育を考えます時、差別する人がいるから起きるのです。人間の心の貧困と人権意識の欠如がそうさせるのです。私達はお互いの人権を尊重し合い、明るい住み良い大代町にしていく上

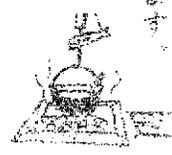
に、人権意識の感覚を磨く学習に参加していく事が大切になって来ます。

人が変わるのではなく、自分が変わる事が、自分の為と言えましょう。本年は更に公民館と連合自治会、各種団体等と連絡を密にしながら連携し

進歩と調和が整えられていく様、努めたいと願ひます。年頭に当り、輝かしい平成三年に成ります様に、より一層の御協力をお願

いし、皆様の御多幸をお祈り申し上げます。まして新年の挨拶と致します。

山青く、水清き



東京石見高山会、長 田中徳経
ご郷里の皆様、新年明けましておめでとございます。

世界的に激動の年だった昨年は、息継ぐ間もない程慌ただしく過ぎ去って行きました。二十世紀最後の十年間の最初の年として、何かしら変化への期待と同時に、世紀末の混沌の始まりを予覚させるおののきのようなものを感じておりましたが、案の定、人知の予測を超える多面的激しい変化が世界の政治、経済、社会の各方面に起きて緊張の一年間でした。

このように、ある意味で目を見張るような一年でした。東京石見高山会におきましても、昨年度の第六回総会は、ご郷里からも過去最高のご参加をいただきました結果、総勢約八十名のご出席者を得る事ができ、和やかなうちに非常盛況に終了することが出来ました。

初代会長渡さん他、この会の礎を築いていただきました訓談幹事の皆さんや、終始全面的なご支援を惜しみなく与えて下さいましたご郷里大代町の皆様のお陰で、この会が年々盛んになっております事は、ご同慶の至りでありますと共に、現金長として、感謝にたえない次第です。

都市部に生活しております私共も、心の中に、山青く、水清き故郷の山々の無い思いを抱きながら、今年も頑張つてまいりたいと思っております。ご郷里の皆様におかれましても、益々ご健勝で活躍を心から祈り申し上げます。今年もまた、夏の都市と故郷を結ぶ交流会、秋の東京總會にお目にかかれます事を待ち望んでおります。

新年にあたり一言ご挨拶申し上げます。

◎成人式を迎えて

下飯谷 藤田晃子



私も今年で二十才になり、成人式を迎えることになりました。高校を卒業して就職し早二年が過ぎようとしてい

ますが、今までは仕事や職場に慣れることだけで精一杯でした。ですが、これからは、二十才の成人として自分の発言と行動に責任を持ち頑張ろうと思っております。

正直に言うと、二十才になったという実感はまだ湧いてきません。ただ、今心に思うことは、いろいろなことに挑戦しよう。たくさんの人と出合おう。いろいろな人と出会う。これが私の大切な人生の一部です。一人でも多くの人に出会い、言葉を交わすことが私を少しずつ成長させてくれるような気がします。

今までの二十年、あたたかい家族に見守られながら、私は何の不自由もなく育ってもらいました。たくさんの友人と一緒に成人式を迎えられること、心から感謝しています。これから坂まわりのことはもちろん自分自身をしっかり見つめながら、生きていきたいと思えます。二十才になったばかりのまだまだ未熟の大人です。自分なりに頑張りたいと思えますので、皆さんどうぞよ

ろしくお願い致します。

◎自覚と責任を

平 井谷真紀子



まだ当分先のことだと思っておりますが、時のたつのは早いもので、私も成人式を迎えることになりました。

社会人になって二年が過ぎようとしています。仕事の間も含め、一人の人間としてもまだまだ一人前ではないことを痛感しています。

成人式を迎えることを機会に思うことは、常に自分というものをしっかりと持ち、自分に責任が持てる人間になりたいと思っております。

また、今まで自分のことしか考えていなかったせいもあり、人の気持ちや立場のわかる、思いやりのある人間になれたらすてきだと思います。そうなるよう努力しようと考えています。

それから、今日まで私を育ててくれた両親に甘えっぱなしでしたが、この成人式を機会に徐々に立場を逆転させ大切にしていこうと思います。

これから先、いろいろな苦難が待ちうけているとは思いますが、今の新鮮

な気持ちをつまみながらも忘れず、頑張りたいと思います。

◎二十才の夢

右原 渡利真由美



一月四日、成人式を迎えることになりました。世間が騒ぐほど、私には実感がわきません。

私は高校を卒業して地元の税理士事務所に勤めています。日曜日は友達とどこへ行くかとか、遊びのことばかり考えている私ですが、習いごとを始めました。まだ半年しかたつていませんが、頑張つて続けたいです。

突然ですが、私は海外旅行がいつかしたいと思っております。本当は宇宙旅行がしたいのですが、その夢は叶いそうにもないので、とりあえず日本から離れてみたいのです。これからの人生で役立つと思うからです。

二十才になると、法的な責任を負わされ、今まで許されてきたわがままも許されなくなります。そのためにも、人には迷惑をかけず、責任の取れることのできる行動をするよう心がけたいと思っております。

また選挙権も与えられるので、政治や社会にも関心を持ちたいものです。普段そんなニュースには目も向けませんが、少しでも気に止めるようしたいと思います。

地元に残っているわけですから、少しでも皆さんの役に立つ人間になりたいです。それと何にでもチャレンジしていろんな体験をし、素敵だなぁと思われる大人の女性になればなぁと思います。

大代町の自然の景観、行事、街や農家の表情などを、撮り合う仲間が大代に誕生してもよいのではないかと思います。



大代町の自称写真家

集まろう！

公民館長 田辺 孝

今日、カメラが普及しております。あなたの家にも、きっとカメラがあると思います。

そのカメラを社会に出してあげようではありませんか？

大代町の自然の景観、行事、街や農家の表情などを、撮り合う仲間が大代に誕生してもよいのではないかと思います。

仲間が撮った写真を見せ合い、觀賞しながら、大代町の文化の流れや移り

変わりの記録として、広く都市への出身者や町民の方々への連絡や活性化につないで行くのは如何でしょうか。

その写真を公民館に飾ってあげば、後世の記録写真となって、今と昔が鮮明となって人々の心に感動を呼ぶのではないかと思います。

今、われこそは自称写真家であるとユーモアたっぷりの笑わせる素人が必要なのです。

来る1月30日、午後七時三十分

大代公民館に集まりましょう！

平成二年末「愛の袋」

！集計配分報告！



大田市社会福祉協議会

大代支部

歳末助け合い「愛の袋」運動には町内こそってご協力を頂き、大変有難うございました。左記によりご報告申し上げます。

現金 七六、二〇一円

現物 一三、六九九円（換算）

市社協 二、六〇〇円

合計 九二、五〇〇円

お寄せ頂きましたお金は町内の二八

世帯三十八人の、何かと恵まれない方に配分させて頂きました。改めて厚くお礼申し上げます。尚この取扱についてには民生委員の皆さんのお世話になりました。

学・社・連けいと研修の意義

1月20日

西部ブロック公民館

大代幼・小・中学校

合同研修会

同和問題の普及、徹底については、遅々としてではありますが前進の動きは確かにありますが、未だ多くの未解決の問題がある現状です。

P.T.Aは学校同和教育を支える大きな柱であると同時に、社会同和教育でも大切な対象と言われます。

この意味で、学校教育と社会教育の接点であるP.T.Aを中心とした社会同和教育を推進していく為に大変効果的な機会と考えられます。

これを公民館、各種団体に波及して行けば解決への大きな力となる事は間違いないと確信致します。

学校の子供から両親を通じて家庭へ更には地域へと正しい理解が深められ

るのではないのでしょうか。以上の意味で、この研修会の成果は着実に期待出来るものと思われれます。最近では単位自治会へも研修の機会が進められています。

来る1月20日は西部ブロック公民館と共催で開かれるこの研修会に一般の皆さんの多数参加を期待致したいと思

います。（於大代公民館集會室）
午後1時 講演「差別は生きていく」
講師 出雲市橋本智子先生

おしらせ

◆赤ちゃん誕生おめでとうございます。
上飯谷 武田尚彦さん

◆東京石見高山会 御手洗朋子様
溝上泰子著書集 1、14巻

◆東京石見高山会 松野 広様
健康で過ごすこの十二ヶ月（12巻）
以上新刊で圖書を御寄贈頂きました。
有難うございました。

◆社協大代支部より
飯谷 平 曾根 勇様

香典返しに替えて、金一封の御厚志を頂きました。厚く御礼申し上げます。